

## 別紙 1

# 三郷市水道料金徴収等業務委託提案書作成要領

提案内容は、別紙『三郷市水道料金徴収等業務委託公募型プロポーザル実施要領』及び『三郷市水道料金徴収等業務委託要求水準書』（別紙 3）の内容に対して、貴社の経験・実績を踏まえ、下記に基づき作成すること。

- 1 表紙：企画提案書（三郷市水道料金徴収等業務委託）（様式第 3 号）  
提出者について記載すること。
- 2 事業者の評価  
提出者について記載すること。
  - （1）会社概要（三郷市水道料金徴収等業務委託）（様式第 5 号）  
本業務に有効と思われる資格がある場合には「事業内容」欄に「認証登録の名称等」「登録番号等」を記入すること。
  - （2）受注実績表（三郷市水道料金徴収等業務委託）（様式第 7 号）  
三郷市水道料金徴収等業務委託に関する委託業務の実績を記載すること。
  - （3）実施体制  
業務実施体制（三郷市水道料金徴収等業務委託）（様式第 6 号）  
本業務の実施体制を記載すること。
  - （4）個人情報保護（任意様式）  
個人情報保護に関する取り組み公的認証及び情報セキュリティに関する公的認証の取得状況を記載すること。
  - （5）地域貢献（地元経済・地域雇用）（任意様式）  
地元雇用、地域経済への貢献及び地域イベントやボランティア活動への参加などについて記載すること。
  - （6）防災・災害及び緊急時等危機管理（任意様式）  
緊急時における業務継続及びバックアップ体制、災害や事故等発生時における委託者への協力体制などについて記載すること。
- 3 企画提案書（任意様式）
  - ・ A 4 縦型で 40 枚まで。（両面印刷で最大 20 ページまで可。）
  - ・ 正本 1 部、副本 9 部提出すること。
  - ・ 文字は 10.5 ポイント以上を使用すること。
  - ・ 企画提案書作成の項目を次に示す。

- (1) 受付業務
  - ①受付業務（窓口、電話等）に関する考え方
  - ②給水装置管理等業務に関する考え方
- (2) 料金徴収等業務
  - ①検針業務に関する考え方
  - ②上下水道料金の調定並びに更正業務に関する考え方
  - ③上下水道料金の徴収及び収納業務に関する考え方
  - ④滞納整理業務に関する考え方
- (3) 検定満期水道メーター管理等業務に関する考え方
- (4) 電算処理業務に関する考え方
  - ①システム等の構築の考え方
    - ア) 提案者の経験をもとに、基本仕様書の仕様を満たす、システム構成・構築スケジュール・特長・機能・拡張性・安全性について記述すること。
    - イ) システム構築スケジュールについて、システムの稼働は令和10年4月1日となるが、令和10年3月31日までに納品となるよう作業スケジュールを明記するとともに、作業の工程名称、工程期間、定例報告等の予定も明記すること。また、工程ごとに貴社及び本市の作業項目を明示し、その上で役割分担を提示すること。
    - ウ) 提案する製品の特長と、提案に採用するパッケージソフトについて次の記述を行うこと。
      - i パッケージ名称
      - ii 製造（開発）元
      - iii 開発時期
      - iv 同等他社パッケージソフトに対する優位点
    - エ) 提案する製品の機能を詳細に記述すること。
    - オ) システムの安全性（セキュリティ対策等）について記述すること。
    - カ) 現行システムからの移行、本市職員による作業が発生する場合は、貴社と本市の作業範囲を明確にすること。データの品質を確保しながら効率よく作業を進めるために、どのような方法でデータ移行を行うか、サポート内容なども含めて具体的に提示すること。
  - ②システム運用業務の考え方
    - 要求水準書を確認し、保守体制・運用支援等の内容を具体的に提示すること。
  - ③システムの汎用性の考え方
  - ④料金改定及び減免対応の考え方
    - 迅速・柔軟な対応が可能か（対応に要する期間）、追加費用の有無（めやす）、発注者側の事務処理の有無（程度）などを記述すること。
  - ⑤当市が使用するシステムからの移行実績
  - ⑥水道標準プラットフォーム、スマートメーターの活用及びeL-QR納付への対応
    - システムの将来性や拡張性を記述すること。

(5) その他独自の企画提案

4 見積書（任意様式）

三郷市水道料金徴収等業務委託の本プロポーザル全体の見積り

見積書の内訳の詳細は別紙で提出すること。（システムに係る構築、保守及び委託業務費用など。）

※見積額に消費税及び地方消費税の額は含まないこと。